

事務事業	9017	太宰府特別支援学校放課後等支援事業	担当課 課長	福祉課 藤野和博	担当係 担当者	福祉係 藤森美希
計後 画期 体計 系画	施策	05 子どもを安心して生み育てることができるまちをつくる	予 算 科 目	会計	1	一般会計
				款	3	民生費
				項	1	社会福祉費
				目	3	障害者福祉費
法令根拠条例等			個別計画			
実施期間	<input type="checkbox"/> 28年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返		H25 年度より開始		<input type="checkbox"/> 期間限定(複数年) 年度～ 年度	

【事業の目的・内容】(改行は、「Alt」+「Enter」で行ってください)	<input type="checkbox"/> 2次評価会議に提出します (左にチェックを入れる)
平成24年4月に開校した、太宰府特別支援学校に通学する児童・生徒に、放課後の活動の場を提供するとともに、児童・生徒を日常的に介護している保護者の休息(レスパイト)時間を確保する。平日の月曜日から金曜日の放課後は午後6時まで、長期休暇(夏休み等)中は午前9時から午後4時30分まで学校内の1室で一時預かりを行う。送迎はコースを定め送迎用車両にて行う。本事業は太宰府特別支援学校の通学区域である春日市、大野城市、筑紫野市、太宰府市、那珂川町、宇美町、志免町の4市3町共同で事業者へ委託して行う。	
【業務内容(町職員の仕事内容)】(改行は、「Alt」+「Enter」で行ってください)	
年度当初に太宰府市が全体の代表で契約し、各市町で個別に契約を交わし事業を開始する。事業に係る費用は、均等割及び利用者割を合計した金額を各市町で負担する。年に数回行われる担当者会議への出席	
太宰府特別支援学校放課後等支援事業運営業務委託料 639 千円 郵便料 2 千円 主な事業費の内訳 千円 千円 千円	

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動) 28年度に行った主な活動(※箇条書きで記入) 事業所と委託契約を結ぶ 利用申請受付、決定通知送付 利用負担額の請求、受け入れ事務 担当者会議への出席	⇒	④ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	指標数値					
			名称	単位	27年度	28年度	29年度	
		ア	志免町から支援学校に通学する児童・生徒	人	24	24	20 (見込)	
		イ					(見込)	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) 太宰府特別支援学校に通学する児童・生徒	⇒	⑤ 対象指標(対象の大きさを表す指標)	指標数値					
			名称	単位	27年度	28年度	29年度	
		ア	志免町から支援学校に通学する児童・生徒	人	24	24	20 (見込)	
		イ					(見込)	
③ 意図(この事業で、対象をどのような状態にしたいのか) 特別支援学校に通学する児童・生徒に放課後や長期休暇中の活動の場を提供することで社会参加を促し、保護者のレスパイトの時間を確保することで心身を健やかに保ってもらう。	⇒	⑥ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	指標数値					
			名称	単位	27年度	28年度	29年度	
		ア	放課後等一時預かり利用実人数	人	目標	6	0	0
					実績	0	0	
		イ	放課後等一時預かり延利用者日数	日	目標	20	0	0
					実績	0	0	
		ウ	放課後等一時預かり利用率 (利用実人数/志免町から支援学校に通学する児童・生徒)	%	目標	20.0	0.0	0.0
					実績	0.0	0.0	
エ	利用者一人あたりの年間利用日数	日	目標	12	0	0		
			実績	0	0			
オ			目標					
			実績					

(2) 総事業費の推移

事業費	財源内訳(千円)		27年度 (決算値)	28年度 (当初予算)	28年度 (決算値)	29年度 (当初予算)	30年度 (計画)	31年度 (計画)
	経費	国・県支出金、地方債等	102	193	240			
		受益者負担等		3				
		一般財源	159	449	401			
		合計(A)	261	645	641	0	0	0
		(内臨時・嘱託職員人件費)						
		正職員人件費[按分](B)	259	215	200			
	トータルコスト(A)+(B)	520	860	841	0	0	0	

事務事業評価表(事業実施年度:平成28年度)

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を開始したきっかけは何ですか?いつ頃どんな経緯で開始されましたか? 平成24年4月に太宰府特別支援学校が開校するにあたり、放課後等支援事業を行うかどうかの会議が近隣の通学区域(春日、大野城、筑紫野、太宰府、那珂川、宇美、志免)合同で平成23年度より開催され、協議や通学予定の児童・生徒の保護者へのアンケートの結果、25年度当初より事業を開始することとなった。	② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどんな変化していますか? 志免町からの通学について、26年度に区域替えがあり、太宰府特別支援学校から古賀特別支援学校に変更になっている。	③ 事務事業に対して関係者からどんな意見や要望が寄せられていますか?(誰からの意見か明記) 4市3町共同での委託のため、受け入れ人数による各市町の配分人数が限られ、月に1~2日しか利用できない状況がある。開所説明会の際、保護者からは利用日数についての不満が聞かれた。
--	--	--

(4) 昨年度の評価結果の取り組み状況調べ

昨年度の事務事業評価結果		28年度の取り組み状況と今後の方針	
事業の方向性	平成28年度の取り組み概要及び期待される効果	実施状況	実施できなかった理由と今後の方針
<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 目的の見直し <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 事務事業終了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持・継続		<input type="checkbox"/> 記述どおり実施できた (コメント必要ありません) <input type="checkbox"/> 一部実施できた(理由→) <input type="checkbox"/> 実施できなかった(理由→)	

2 評価(SEE)及び全体総括の部*原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

(1) 評価

	評価の理由
目的妥当性評価 ① 上位施策への貢献度は大きいですか?※総合計画を参照してください <input type="checkbox"/> 貢献度大きい(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度ふつう(理由→) <input type="checkbox"/> 貢献度小さい(理由→)	太宰府特別支援学校に通学している児童・生徒に対し、放課後等の活動の場を提供することにより、子どもへの支援の充実が図れる。
② 税金を使って達成する目的(対象と意図)ですか? (事業の目的は、総合計画の町の役割や基本方針に合っていますか?) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である(理由→) <input type="checkbox"/> 妥当性が低い(理由→)	児童・生徒の居場所の確保について、広域で行うことにより財政的な負担を軽減できる。
有効性評価 ③ 成果がこれ以上向上する余地(可能性)はありますか? <input type="checkbox"/> 成果向上余地がある(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地がない(理由→)	現在在学している児童・生徒の利用はあまり見込めず、平成26年より通学区域が変更となったため新入生の利用も見込めない。
評価 ④ 廃止・休止した場合、成果への影響はありますか? <input type="checkbox"/> 影響あり(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 影響なし(理由→)	放課後等デイサービスを利用することにより放課後等の活動の場が確保できるため、影響は少ない。
効率性評価 ⑤ 現状の成果を落とさずにコスト(予算+事務従事時間)を削減する新たな方法はありますか?(広域連携や民間委託等の導入など) <input type="checkbox"/> ある(具体的な内容→) <input checked="" type="checkbox"/> ない(理由→)	4市3町共同事業で委託しているため、削減の余地はない。

(2) 28年度を振り返って(全体総括・反省点)

今年度も利用がなかった。在校生に対し利用に関するアンケートを行ったところ、今後の利用が見込めず、利用ができなくなっても特に困らないという回答が大半であった。

3 今後の方向性(29年度以降の計画と30年度予算への反映)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(複数選択可) <input type="checkbox"/> 廃止・休止(理由→) <input type="checkbox"/> 目的の見直し(内容→) <input type="checkbox"/> 有効性改善(成果向上)内容→ <input type="checkbox"/> 効率性改善(コスト削減)内容→ <input checked="" type="checkbox"/> 事業終了 <input type="checkbox"/> 現状維持・継続	(2) 平成29年度以降に取り組む内容と期待される効果 本事業の目的である「保護者等の一時的な休息を確保する」ことについては、放課後等デイサービス事業により代替できると考えられ、今後の利用も見込めないため事業を廃止する。
--	---